

# 緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2022年1月26日 No. 97

## 本人希望ではない 事前通知の2日前に 家族状況を顧みない 一方通告!

1月18日、長野地本の組合員に突如、現場長から「辞令が出ました」「(箇所は)〇〇」「2月1日付で20日に紙が出る」などと一方的な異動の通告がされました。これまで当該組合員に対して、事前のコミュニケーションは図られていない中での、突然の異動の通告であり、異動の意識付け・事前のコミュニケーションと言えるものではありません。

突然のことで困惑し納得感もない当該組合員は、20日に事前通知の撤回を求めましたが、現場長は「通知は今日出ているので変わりません」と、全く聞く耳を持ちません。

異動は家族にとっても大きな変化点となり得るものであるにもかかわらず、一方的に進める会社に、当該組合員は納得感がないため「簡易苦情申告」を行いました。

### 問題点

組合員だけの権利です!

- 18日、事前通知を20日に出すと一方的に通告された
- 希望していない「箇所」への異動を一方的に通告された
- 一方実施の不安を感じた組合員からの申し出で20日に面談実施  
・組合員は「今日は事前通知書を受け取らない」と主張  
現場長は「受け取らなくても今日の時点で事前通知は出ている」と述べ、  
事前通知書は読みあげていない。しかし、簡易苦情申告は明日まで...

20日は休みなのに…電話ありきな?  
事前通知の議論経過と違うのでは…



### 本人

### 主張(要約)

### 現場長

家族の通院の後に、負担をかけないよう家事などやっているが、乗務員の勤務体系が合っている。	家庭環境を話せば大丈夫。今の職場と変わらない。勤務体系が変更になるが、 <u>生活スタイルを変えるか</u> 、かな。 <u>会社のために生活スタイルを変えろと言うのか!</u>
本人希望で無い箇所へ異動させる理由は? 指導担当のような存在を期待しているのか。	そこまで求められていないと思う。 <u>どこまでと支社は考えていない</u> 。 <u>結局トップダウンなのか!?</u>
任期が2023年5月までの職場の取り組みに応募し担っている。「責任」と「熱意」を持って任期までやり遂げる積もりだった。どう考えるのか。	しっかりやっていたのは分かっている。(行くまでに) <u>引き継いでほしい</u> 。 <u>そんなに簡単じゃない!</u>
希望は本線運転士。戻る道はあるのか。	遅刻とか、 <u>ミスすると道は狭まるかもしれない</u> けど大丈夫だと思う。 <u>責任追及ではないか!</u>

「おかしい」ことには声を上げ、仲間と共にたたかおう!